

コミ白通信

平成30年5月

第163号

発行：広報委員会

～「レモンカフェ」への
ご来店お待ちしております～

担当：レモンカフェ事務局

平成28年10月にオープンした『レモンカフェコミ白』も1年半が経過し、昨年度末を持ち、18回開催致しました。老人保健施設利用のご家族様、近隣の方など、毎月ご来店頂いております。

あらためて『レモンカフェコミ白』の開催目的についてご説明します。当カフェは札幌市より認証を受け、認知症の方や、ご家族、近隣の方などどなたでも気軽に集える場、そして近隣の憩いの場になればと思ひ、喫茶だけではなく毎月講座なども予定しています。



現在札幌市では52箇所のカフェを様々な事業者で開催しています。他事業者より話題に出ていたのが、カフェの認知度の低さです。広報さっぽろでも掲載されていますが、当カフェにおいても、広く知られていないのが現状です。

皆さまが気軽に参加でき、参加した方が学んだことを今後の生活に活かせるように幅広いテーマの講座を今後も企画していきます。面会の際、近くにお越しの際は、ぜひともご来店お待ちしております。

参加費：1人100円

毎月第2水曜日 午後2時から午後3時半 1階レクリエーション室にて



社会福祉法人 溪仁会
コミュニティホーム白石
〒003-0024
札幌市白石区本郷通3丁目南1番35号
☎ **011-864-5321**

このような看護ケアに力を入れています！

担当：施設ケア部 看護課

現在、2つのケアについて研修を受けた看護師を中心に活動していますのでご紹介いたします。

1. アロマセラピー



効能は様々ありますが、気分の安定や良い眠りを誘うものを中心に、アロマセラピーに取り組んでいます。

ティッシュにアロマオイルを含ませたものを枕の下に敷いたり、アロマディフューザーで空間に香りを広げて、行事の際の雰囲気づくりなどにも一躍かっています。個人的に用いる際は事前に香りを嗅いでいただき、好みをうかがって使用しますのでご安心ください！

2. フットケア



つめはくせん

加齢による足の爪の変形は、爪白癬（水虫）や巻き爪などの原因によって起こり、歩行への影響や場合によっては腰痛、下肢痛などにも影響します。変形したり肥厚した爪はとて^{ひこう}も切りづらく、正しくカットする技術がなければ危険も伴います。昨年度は看護課内でフットケアの勉強会を行い、今年度は専門の研修を受けた看護師も仲間に加わったので、徐々に入所者様の足のケアに取り組んでいきたいと考えております！

坂野和子氏 ポストカード 原画展

■平成30年7月2日～7月31日

カフェ&キッチン タペストリー

(北区北40条西5丁目1-2 Ms. コムフォート北国1階)

ポストカードの購入もできます。ぜひお越しください！！



ホームページにも色々な情報・お知らせなど掲載しております。ご覧下さい！！

ホームページ：[コミュニティホーム白石](#)

🔍 検索

メールアドレス：komisiro@keijinkai.or.jp

編集後記：みなさんGWは楽しみましたか？寒暖差が激しいので外に出るときは服装に気を付けましょう！（M.T）

職員異動のお知らせ

平成30年4月より、施設内・他施設から異動になった職員をご紹介します。



てづか あさみ
居宅介護支援事業所 介護支援専門員 手塚 麻美

老人保健施設の支援相談課より、居宅介護支援事業所のケアマネージャーへ異動になりました。

入所者の方々、ご家族様には大変お世話になり本当にありがとうございました。ケアマネージャーの仕事は4年振り、年のせいか記憶を呼び起こすことに苦勞していますが、初心に帰って頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします！！

やまこし かずや
経営管理部 支援相談課 支援相談員 山腰 和也

4月よりデイサービスセンター白石の郷から異動してきました。4年前も同じ部署で勤務していましたので、もし「この人見覚えがあるな」と思いましたらお声かけください！これからよろしくお願いいたします！



いしぐろ まさき
ショートステイセンター 主任 生活相談員 石黒 真樹

入社して15年目に入り、部署の異動も4か所目になりました。今年度からショートステイセンターの相談員として働かせて頂いております。

ショートステイは主にご家族の不在やご本人、ご家族お互いの休息機会として安心・安全に利用者様が過ごせる泊りのサービスです。個人的には長く在宅生活を続けるには欠かせないサービスだと思いますので、利用方法・料金についてお気軽にご相談ください。

職員紹介リレー



皆様初めまして。1月からデイサービスセンター白石の郷にて作業療法士として勤務しております。
みよし しおん
三好 史音です。4ヶ月経過し、少しずつ場に馴染める事が出来ていると感じています。

写真を見ての通り身体が縦にも横にも大きいです。今年のプライベートでの目標として、横方向にスリムになりたいと思わず少しずつ食事を減らしたり身体を動かしたりしています。次回登場時には別人になれるように頑張りたいと思います！

介護保険制度改革について ～老人保健施設の場合～

担当：支援相談課

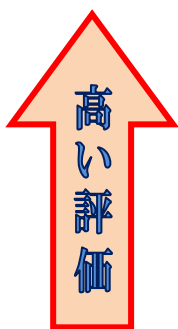
入所について

4月より制度改革が行われ、大きな改正のポイントとしては「リハビリの強化」と「在宅復帰支援」が強く打ち出されました。概ね週3回程度のリハビリ実施やご自宅への訪問も要件となり、「ご自宅等へ訪問」することで今まで生活していた環境を参考にケアプランの計画や退所時の指導を行います。

訪問には「入所の前後に行う訪問」と、「退所の前後に行う訪問」があります。入所前後ではご自宅の環境を知る事で在宅復帰を想定したリハビリやケアの計画と実施を行います。また退所前後では実際にご本人様に自宅での動きを確認して頂くなどして助言等の支援を行わせて頂きます。

上記要件を含め、職員配置や地域貢献など様々な取組を行っていることが評価となり、コミ白では4月より「在宅復帰強化型」を算定させて頂くことになりました。これは5分類ある中で2番目に高く取り組みが評価されていることとなります。

改正では在宅復帰の要件以外にも、褥瘡（とこずれ）や排泄支援、減薬、病院との連携なども加算として新しく評価されるポイントとなりました。また要介護4・5の介護度の重い方の支援も引き続きポイントになっております。



算定分類	
1	超強化型（強化型＋在宅復帰・在宅療養支援機能加算Ⅱ）
2	在宅復帰強化型
3	加算型（基本型＋在宅復帰・在宅療養支援機能加算Ⅰ）
4	基本型
5	その他型

簡単にですが老人保健施設の改正ポイントとなります。ご不明点などございましたら「支援相談課」でお問い合わせ下さい。

■「苦情申出窓口」についてのお知らせ ■

下記のとおり変更いたしましたので、お知らせいたします。

第三者委員：馬場 伸哉 様（連絡先：011-281-6113）